

愛育病院に通院または入院された(通院または入院されている)患者さまへ

— 臨床研究の情報公開 —

R7 年 7 月 4 日

医療法人菊郷会愛育病院 院長

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた患者さまの記録などをまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究情報を公開し、研究の対象となることを拒否できる機会を保証することが必要とされております（研究対象患者さまの一人ずつから直接同意を得ることはいたしません）。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名]

悪性リンパ腫に対する thiotepa を用いた自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法についての後方視的観察研究

[研究機関・長の氏名]

医療法人菊郷会愛育病院 院長 盛暁生

[研究責任者・所属]

医療法人菊郷会愛育病院 ・ 血液内科 横山絵美

[研究の目的]

脳や眼、脊髄など中枢神経関連の悪性リンパ腫は、化学療法後に再発しやすく予後が不良と言われています。Thiotepa（商品名：リサイオ）は、中枢神経への移行性が良好な抗がん剤の一つであり、この薬剤を用いた大量化学療法を行うことによって、中枢神経関連の悪性リンパ腫の治療成績が向上することが示されています。日本では、2020 年に thiotepa の使用が承認されましたが、まだ使用経験が浅く、実際の診療における治療効果や副作用などについての報告は少ない状況です。当院で thiotepa を用いた自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法を行なった患者さんについて、治療成績や臨床経過を調査します。

[研究の方法]

下記の患者さま情報を愛育病院血液病センターに設置した事務局に集約し集計、分析を行います。

○対象となる患者さま

2022 年 4 月～2025 年 7 月の間に、当院で悪性リンパ腫に対して thiotepa を用いた自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法を受けられた患者さま

○利用する情報

診療録（電子カルテ等）に記録されている患者さま情報（診断名、年齢、性別、転帰、治療内容、検査データ、画像データ）

[研究の期間]

病院長許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日（研究許可期間）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報につきましては、お名前、住所など、ご本人と直接同定できる個人情報は削除します。また、研究結果は学会や学術雑誌、データベース等で発表されますが、その際もご本人と特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市中央区南 4 条西 25 丁目 2-1

医療法人菊郷会愛育病院 血液内科 担当医師 横山絵美

電話 011-563-2211 FAX 011-522-1691